

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

I 法人の概要（令和6年4月1日現在）

1 所在地

北九州市小倉北区室町一丁目1番1号

2 設立年月日

昭和51年4月1日

3 代表者

理事長 久保山 雅彦

4 基本財産

5,000千円

5 北九州市の出捐金

5,000千円(出捐の割合 100.0%)

6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	11人	0人	1人	10人
常 勤	1人	0人	1人	0人
非常勤	10人	0人	0人	10人
職 員	75人	8人	2人	65人

7 市からのミッション

市民の芸術文化の振興に関する事業や埋蔵文化財の調査、研究及び保護等を行い、市民生活の向上と市民の豊かな芸術文化の創造に寄与する。

II 令和5年度事業実績

《総括事項》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

令和5年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成31年4月1日から令和7年3月31日）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設等の管理運営を行っている。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んでいる。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の制作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行った。

令和5年度は、北九州公演のほか東京公演も実施した「北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ『イエ系』」のほか、公募した市民と2作品を創作した「市民とつくる演劇2024キタゲキ劇団『もやも

や2週間『やじろべえ。』等の創造事業3件、劇場開館より継続している小・中・特別支援学校の生徒を対象とする学校アウトリーチ「キタQアーティストふれあいプログラム」、地域で活動する多様な領域の団体・機関などとの協働事業「ひとまち+アーツ協働事業」、高校生向け演劇づくりの基礎講座「高校生のための演劇塾」等の学芸事業7件、「『エブリ・プリリアント・シング』～ありとあらゆるステキなこと～」、「大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ2023『くるみ割り人形外伝』」、「ダンスとラップ 島地保武×環ROY『ありか』」等公演事業11件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する提携・協力事業12件を実施した。（上記以外に計画していた公演事業1件がイスラエル情勢悪化のため公演中止）

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行った。

令和5年度は国内外で活動する一流アーティストによる「響ホールリサイタルシリーズ」と銘打ったコンサートや、市民センター・小学校等を訪問する地域訪問コンサート、ワンコインコンサート等を実施し、響ホールの認知度向上を図るとともに新たな観客層へのアプローチを行った。育成事業としては、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営等を行った。また、市内及び近郊の女声合唱グループ36団体が出演した「レディースコーラスフェスティバル」を開催した。

2023北九州国際音楽祭では、「新時代へー」をキャッチフレーズに、2021年ショパン国際コンクール優勝のブルース・リウや第2位のアレクサンダー・カジェヴをはじめ、北九州市文化大使である篠崎史紀率いるマイスター・アールト×ライジングスター オーケストラなど、世界の第一線で活躍する国内外のアーティストを招き、新時代へ向け、華やかに開催した。

情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営、文化情報誌『かるかる』及び公演情報誌「情報誌Q」の刊行、並びに北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」の管理運営等により、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託しており、令和5年度の発掘調査等については、発掘5件・整理14件、合計19件の事業を実施した。

《文化創造事業の実施》

1 舞台芸術の振興

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数等
北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ「イエ系」	[美術ワークショップ]北九州芸術劇場創造工房	[ワークショップ]
	5月27日(土)～28日(日)	美術
	[劇作家ワークショップ]	17
	黒崎商店街 6月3日(土)～4日(日)	劇作家
	[公演]	10
	北九州芸術劇場小劇場	[北九州公演]

	10月26日(木)～29日(日) 5公演 東京芸術劇場シアターイースト	487人 [東京公演]
	11月4日(土)～5日(日) 3公演	523人
キタゲキローカルアーティスト協働プログラム	[地域住民向けワークショップ・地域のダンサーとの交流] 小倉中央市民センター、大手町練習場等 2～3月 [リサーチ]市内各所 1～3月	[ワークショップ・交流] 45人
その他1事業 後掲：(7)20周年特別事業1事業		計365人

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	参加者数
キタQアーティストふれあいプログラム	市内小・中学校、特別支援学校、特別支援学級 ①河内小学校、南小倉中学校②北九州子どもの村小学校、黒崎中央小学校③新道寺小学校、若園小学校、八幡西特別支援学校④湯川小学校、穴生中学校 6月～12月	①有門正太郎 77人 ②守田慎之介 118人 ③セノグラフィカ 71人 ④太めパフォーマンス 193人
高校生のための演劇塾	北九州芸術劇場 [戯曲講座] 6～7月 [演劇創作体験講習(夏期ゼミ)] 8月8日(火) [テクニカル体験講習(モギテク)] 8月19日(土)～20日(日)	[戯曲講座] 5人 [夏期ゼミ] 42人 [モギテク] 18人
その他5事業 後掲：(5)支援事業1事業を含む	北九州芸術劇場、市内各所 4月～3月	計447人

(3) 公演事業

市民に、演劇やダンスを中心に多彩で良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ 2023「くるみ割り人形外伝」	北九州芸術劇場中劇場 9月10日(日) 1公演	394人
「エブリ・ブリリアント・シング」～ありとあらゆるステキなこと～	北九州芸術劇場中劇場舞台上 9月30日(土)～10月1日(日) 2公演	432人
その他10事業 後掲：(5)支援事業1事業を含む	北九州芸術劇場中劇場、小劇場ほか 4月～3月 20公演等	計4,044人

※イスラエル情勢悪化のため、うち1事業1公演中止

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、様々なジャンルの事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
夏木マリ印象派 NEO vol.4 「ピノキオの偉烈」	北九州芸術劇場中劇場 6月10日(土)～11日(日) 2公演	1,274人
パルコプロデュース 2023「橋からの眺め」	北九州芸術劇場大ホール 10月1日(日) 1公演	697人
その他10事業 後掲：(5)支援事業4事業を含む	北九州芸術劇場 中劇場、小劇場ほか 4月～3月 26公演等	計2,294人

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業を実施した。

事業名	場所・時期等	参加者数
地元劇団等支援 (学芸、公演、提携・協力事業)	北九州芸術劇場 小劇場、創造工房ほか 4月～2月 6事業	1,788人

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
第53回北九州市ファミリー劇場 —角笛シルエット劇場—	各市民会館(門司・戸畑・若松)、黒崎ひび しんホール、北九州芸術劇場大ホール 5月22日(月)～29日(月) 7公演	3,524人
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月3日(日) 2公演	803人

(7) 20周年記念事業

市民が劇場や舞台芸術をより身近に感じ親しみを深める企画を実施した。

市民とつくる演劇2024 キタゲキ劇団公演 ①「もやもや2週間」 ②「やじろべえ。」 再掲：(1)創造事業	[市民参加ワークショップ(稽古)]北九州芸術劇場創造工房 1～2月計42回(①23回②19回) [公演] 北九州芸術劇場小劇場 2月17日(土)～18日(日) 3公演	[ワークショップ] ①15人 ②14人 [公演] 336人
その他1事業	北九州芸術劇場内 8月11日(金・祝)～12日(土)	2,158人

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
0才からの音楽会 ～オーケストラとやみの女王～	[本公演] 響ホール 6月10日(土)～11日(日) [地域訪問コンサート] 双葉保育園 児童養護施設 双葉学園 8月21日(月) 2回	[本公演] 1,127人 [地域訪問] 94人
0才からの親子で楽しむ クラシックコンサート	[本公演] 響ホール 12月9日(土) 1公演 [地域訪問コンサート] 市内特別支援学校ほか 12月7日(木)～12月8日(金) 4回	[本公演] 1,010人 [地域訪問] 137人

(2) 公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
リサイタルシリーズ	[公演] 響ホール 6月～1月 5公演 [学校訪問ワークショップ] 霧丘中学校 9月3日(日) 1回	[公演] 2,550人 [地域訪問] 53人
ワンコインコンサート	[公演] 響ホール 5月～1月 4公演 [地域訪問コンサート] 市民センターほか 5月～1月 7回	[公演] 1,768人 [地域訪問] 546人
響ホール開館30周年記念 ガラ・コンサート	響ホール 7月30日(日) 1公演	647人

(3) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等
中学校合唱講習会	響ホール 7月24日(月)～25日(火)
早期教育プロジェクト 2023 in 北九州	響ホール 1月13日(土)
その他9事業 後掲：(4)支援事業2事業を含む	響ホールほか 4月～3月

(4) 支援事業

市民の活動発表の場の提供等を通じて音楽活動を支援し、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
第47回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月2日(日)	920人
第44回北九州市レディースコーラスフェスティバル	戸畑市民会館大ホール 3月2日(土)	893人
その他1事業	響ホール 4月～3月	—

(5) 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくりに取り組んだ。

事業名	場所・時期等	入場者数
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 4月～3月	242人

(6) 北九州国際音楽祭事業

1988年に市制25周年を記念し創設され、36回目の開催となる北九州国際音楽祭を、本市が目指す彩りのあるまちづくりの取組みの1つとして実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
有料プログラム 7公演	響ホールほか 10月14日(土)～12月10日(日)	4,505人
教育プログラム 4事業	響ホールほか 9月7日(木)～12月7日(木)	2,702人
特別プログラム 6事業	響ホールほか 6月25日(日)～11月23日(木・祝)	718人
支援事業 6事業	響ホールほか 7月22日(土)～10月8日(日)	898人
協賛事業 1事業	北九州ソレイユホール 10月29日(日)	1,576人

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
合唱組曲「北九州」演奏会(育成事業)	響ホール 2月18日(日)	767人

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

文化情報誌『かるかる』(年6回発行5・7・9・11・1・3月号/各5,000部)及び北九州芸術劇場&響ホール「情報誌Q」(年3回発行7・11・3月10日号/各90,000部)の刊行や、北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」(ポータルサイト)及び芸術文化情報センターの管理運営(来場者数18,586人)などを行い、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

4 文化芸術活動活性化支援事業

(1) 支援事業

北九州市の文化振興の基本理念である「市民が文化芸術を身近に感じ、市民自身が文化芸術を支えるまち」の実現に向け、市民の自主的な文化芸術活動等を対象に経費の一部を助成した。

対象事業	交付件数
令和5年10月1日から令和6年3月10日までの間に実施される市民の文化芸術活動	36件

(2) 総合相談窓口事業

市内で活動する、あるいは活動を検討している文化芸術関係者(個人・団体)のさまざまな声に寄り添い、一緒に考え、支援し、解決していくための無料の専門相談窓口の運営を行った。

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	令和5年度		令和4年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,444	190,159	1,467	182,048	△23	8,111
響ホール	5,372	37,468	4,590	38,550	782	△1,082
大手町練習場	24,747	61,503	21,374	48,618	3,373	12,885
計	31,563	289,130	27,431	269,216	4,132	19,914

*北九州芸術劇場(大ホール)は音響工事により、令和5年11月6日～令和6年1月31日を閉館とした。

*響ホール(大ホール)は空調工事により、令和5年8月1日～令和5年8月30日及び令和6年2月1日～令和6年3月31日を閉館とした。

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響

ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジアカーボンニュートラルセンター（環境局環境国際戦略課）、駐車場	平成31年4月1日から令和7年3月31日まで（指定管理）

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与した。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理事業等

令和5年度且過地区土地区画整理事業など5件の発掘調査を行うとともに、折尾土地区画整理事業（東側地区）など14件の整理業務を行った。

2 報告書等の刊行

中貫貫弥生が丘1号線道路改築事業ほか 全8冊・8事業の埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行した。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要を刊行した。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

令和5年度に行った発掘調査のうち話題性の高い2遺跡について市民対象に報告会を実施した。

・魚町遺跡第3地点（小倉北区）近世小倉城下に所在する町屋・郡屋敷の調査	3月3日（日）
・旧門司駅舎跡（門司区）明治時代に作られた九州最初期の鉄道機関車庫の調査	78名参加

(2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を下記のとおり実施した。

第1回	山王遺跡第3地点の調査成果 - 小さな調査の積み重ねを繋ぐ -	埋蔵文化財 センター展示室
第2回	弥生時代の壕と集落 - 守恒遺跡第15地点の調査から -	
第3回	小倉城下の侍屋敷 - 紺屋町遺跡第2地点の調査から -	

(3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

北九州市内の遺跡および遺構、遺物や関連した工作をテーマにとりあげ、考古学や地域の歴史について学ぶ講座を実施した。

こども考古学講座	勾玉作り体験	8月5日（土） 14名参加
市民考古学講座	旧門司駅舎跡の発掘調査成果	3月28日（木） 20名参加

(4) 現地説明会

発見した遺構や出土した遺物について学芸員が現地で市民へ解説を行う現地説明会を開催した。(市民文化スポーツ局文化企画課と共同開催)

旧門司駅舎跡(門司区)ー明治時代に作られた九州最初期の鉄道機関車庫の調査ー	11月19日(日)
---------------------------------------	-----------

4 北九州市立埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間	年間入館者
北九州市埋蔵文化財センター	展示室、整理作業室、事務室、収蔵庫	令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで	2,154名

《地域文化の情報提供》

1 北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」(ポータルサイト)の管理運営

市民が気軽に芸術文化に触れる機会のさらなる創出を図るため、閲覧しやすく使いやすさを備えたポータルサイトを活用。芸術文化イベント情報について、施設やジャンル・さまざまなシーンを想定した検索機能を搭載するなど、一元的に広く発信した。芸術文化に関するイベント情報発信はもちろん、SNSとの連動を図り幅広い層に向けた情報発信を行い、「アートがそばにある暮らし」を実践している市民をはじめ多くの方々を応援するポータルサイトとして運営を行った。

2 文化情報誌『かるかる』の刊行

北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」で公開している市内文化芸術・社会教育施設等での催事情報をまとめて、フリーペーパー(冊子)として年6回、奇数月に定期刊行した。冊子は劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、モノレール各駅・JR駅(一部)などに無料で設置した。また、各施設での入手が困難な高齢層など、送料負担が可能な希望者には、郵送での配布に対応した。文化情報誌『かるかる』は令和6年3・4月号をもって刊行を終了し、令和6年度からはポータルサイト「かるぼー」へ完全移行する。

事業名	時期等	内容等
文化情報誌『かるかる』の刊行	年6回奇数月発行 各5,000部	市民を含む北九州都市圏向けに、市内文化芸術・社会教育施設等で実施となる催事について、2ヵ月分をまとめて紙媒体で情報提供。

3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を財団及び市内書店等で販売した。取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」(全10巻)、「北九州むかしばなし」、「きたきゅう発掘! 考古学ノート」、「続 海峡の風」、「火野葦平とゆかりの人びと」、「北九州市の野鳥たち」、「川が変えたまち」、「門司港レトロ物語」、「ひろば北九州バックナンバー」

Ⅲ 令和5年度決算

1 貸借対照表(総括表)

令和6年3月31日現在(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	281,846,170	284,846,763	▲3,000,593
未収金	58,672,109	102,927,961	▲44,255,852
棚卸資産	0	79,178	▲79,178
貯蔵品	1,735	0	1,735
前払金	1,091,680	1,056,130	35,550
流動資産合計	341,611,694	388,910,032	▲47,298,338
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	20,290,401	18,801,114	1,489,287
施設利便性向上事業積立資産	26,417,100	27,264,100	▲847,000
記念公演事業積立資産	0	29,585,300	▲29,585,300
情報発信力強化事業積立資金	30,342,961	40,000,000	▲9,657,039
埋蔵文化財整理活用事業積立資産	15,067,658	12,304,251	2,763,407
指定管理施設備品購入積立資産	33,716,000	10,700,000	23,016,000
特定資産合計	125,834,120	138,654,765	▲12,820,645
(3) その他固定資産			
什器備品	1,559,637	2,139,320	▲579,683
ソフトウェア	3,282,950	4,121,150	▲838,200
その他固定資産合計	4,842,587	6,260,470	▲1,417,883
固定資産合計	135,676,707	149,915,235	▲14,238,528
資産合計	477,288,401	538,825,267	▲61,536,866
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	146,982,402	162,032,660	▲15,050,258
未払消費税等	8,262,100	9,321,800	▲1,059,700
前受金	30,751,600	70,278,695	▲39,527,095
預り金	8,829,308	8,117,898	711,410
未払法人税等	141,000	368,700	▲227,700
賞与引当金	26,454,186	25,110,994	1,343,192
流動負債合計	221,420,596	275,230,747	▲53,810,151
2. 固定負債			
退職給付引当金	20,290,401	18,801,114	1,489,287
固定負債合計	20,290,401	18,801,114	1,489,287
負債合計	241,710,997	294,031,861	▲52,320,864
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	3,282,950	5,287,106	▲2,004,156
指定正味財産合計	3,282,950	5,287,106	▲2,004,156
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	232,294,454	239,506,300	▲7,211,846
(うち特定資産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(71,827,719)	(109,153,651)	(▲37,325,932)
正味財産合計	235,577,404	244,793,406	▲9,216,002
負債及び正味財産合計	477,288,401	538,825,267	▲61,536,866

2 正味財産増減計算書(総括表)

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日 (単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	100	100	0
基本財産運用益計	100	100	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	500	500	0
特定資産運用益計	500	500	0
受取会費			
メンバーズ会費収益	1,269,605	625,165	644,440
受取会費計	1,269,605	625,165	644,440
事業収益			
指定管理事業収益	1,173,037,072	1,182,052,837	▲9,015,765
市受託事業収益	130,016,000	101,645,200	28,370,800
文化振興事業収益	80,259,051	90,800,775	▲10,541,724
出版事業収益	71,994	99,151	▲27,157
埋蔵文化財事業収益	50,114,500	42,027,000	8,087,500
手数料収益	2,861,747	2,839,404	22,343
商品販売収益	236,000	364,000	▲128,000
事業収益計	1,436,596,364	1,419,828,367	16,767,997
受取補助金等			
受取国庫補助金	38,277,913	67,359,038	▲29,081,125
受取地方公共団体補助金	153,597,692	167,782,484	▲14,184,792
受取民間助成金	5,660,000	5,984,000	▲324,000
受取補助金等振替額	2,004,156	288,620	1,715,536
受取補助金等計	199,539,761	241,414,142	▲41,874,381
受取負担金			
受取負担金	3,070,500	3,262,000	▲191,500
受取負担金計	3,070,500	3,262,000	▲191,500
雑収益			
雑収益	561,065	704,852	▲143,787
雑収益計	561,065	704,852	▲143,787
経常収益計	1,641,037,895	1,665,835,126	▲24,797,231
(2)経常費用			
事業費			
期首棚卸高	79,178	0	79,178
仕入高	0	201,300	▲201,300
期末棚卸高	0	▲79,178	79,178
役員報酬	6,356,790	6,303,580	53,210
給料手当	221,203,743	206,704,644	14,499,099
臨時雇賃金	79,732,344	71,178,984	8,553,360
退職給付費用	1,489,287	1,295,983	193,304
賞与引当金繰入	24,635,864	23,484,005	1,151,859
福利厚生費	57,414,646	53,617,293	3,797,353
会議費	9,134	47,113	▲37,979
旅費交通費	6,284,190	3,744,040	2,540,150
招聘旅費交通費	26,632,358	31,822,012	▲5,189,654

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
通 信 運 搬 費	11,018,502	9,670,684	1,347,818
什 器 備 品 減 価 償 却 費	746,663	1,299,702	▲553,039
ソ フ ト ウ ェ ア 減 価 償 却 費	838,200	69,850	768,350
消 耗 什 器 備 品 費	512,413	1,849,095	▲1,336,682
消 耗 品 費	18,482,495	13,781,192	4,701,303
修 繕 費	12,524,900	6,139,474	6,385,426
印 刷 製 本 費	14,738,140	16,065,532	▲1,327,392
燃 料 費	645,705	239,950	405,755
光 熱 水 料 費	27,293,587	32,175,922	▲4,882,335
賃 借 料	37,962,111	26,231,877	11,730,234
著 作 権 使 用 料	810,143	429,238	380,905
保 険 料	2,611,681	2,562,048	49,633
諸 謝 金	18,574,971	20,070,002	▲1,495,031
租 税 公 課	37,552,640	38,802,555	▲1,249,915
支 払 負 担 金	450,003,761	456,126,842	▲6,123,081
支 払 助 成 金	16,540,000	26,100,000	▲9,560,000
委 託 費	503,497,099	505,625,685	▲2,128,586
工 事 請 負 費	2,961,640	1,799,600	1,162,040
支 払 手 数 料	7,595,147	8,018,269	▲423,122
広 告 宣 伝 費	23,782,136	18,629,102	5,153,034
諸 会 費	287,080	195,459	91,621
ケ ー タ リ ン グ 費	2,012,761	1,576,932	435,829
雑 費	549,511	2,557,396	▲2,007,885
事 業 費 計	1,615,378,820	1,588,336,182	27,042,638
管 理 費			
役 員 報 酬	366,000	358,000	8,000
給 料 手 当	17,172,634	21,189,408	▲4,016,774
臨 時 雇 賃 金	1,294,796	3,588,598	▲2,293,802
賞 与 引 当 金 繰 入	1,818,322	1,626,989	191,333
福 利 厚 生 費	3,975,845	4,963,607	▲987,762
会 議 費	16,954	49,005	▲32,051
旅 費 交 通 費	385,740	346,670	39,070
通 信 運 搬 費	300,549	375,330	▲74,781
消 耗 什 器 備 品 費	0	36,828	▲36,828
消 耗 品 費	609,312	570,941	38,371
印 刷 製 本 費	347,240	257,620	89,620
燃 料 費	13,204	16,103	▲2,899
賃 借 料	2,103,507	2,164,562	▲61,055
保 険 料	68,090	65,080	3,010
諸 謝 金	1,290,600	1,157,390	133,210
租 税 公 課	1,652,160	2,127,645	▲475,485
支 払 負 担 金	133,100	24,000	109,100
支 払 助 成 金	0	4,040,000	▲4,040,000
委 託 費	935,240	782,760	152,480
支 払 手 数 料	18,020	25,300	▲7,280
諸 会 費	171,000	141,000	30,000
雑 費	57,608	54,904	2,704
管 理 費 計	32,729,921	43,961,740	▲11,231,819
経 常 費 用 計	1,648,108,741	1,632,297,922	15,810,819
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	▲7,070,846	33,537,204	▲40,608,050
当 期 経 常 増 減 額	▲7,070,846	33,537,204	▲40,608,050

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲7,070,846	33,537,204	▲40,608,050
法人税、住民税及び事業税	141,000	368,700	▲227,700
当期一般正味財産増減額	▲7,211,846	33,168,504	▲40,380,350
一般正味財産期首残高	239,506,300	206,337,796	33,168,504
一般正味財産期末残高	232,294,454	239,506,300	▲7,211,846
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	0	5,287,106	▲5,287,106
受取補助金等計	0	5,287,106	▲5,287,106
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	2,004,156	288,620	1,715,536
当期指定正味財産増減額	▲2,004,156	4,998,486	▲7,002,642
指定正味財産期首残高	5,287,106	288,620	4,998,486
指定正味財産期末残高	3,282,950	5,287,106	▲2,004,156
III 正味財産期末残高	235,577,404	244,793,406	▲9,216,002

IV 令和6年度事業計画

《概要》

当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営や文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報を広域かつ幅広い層に発信し、地域文化の振興に寄与していく。

《文化創造事業の実施》

当財団が、令和元年度から6年間の指定管理者として運営する北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の3つの芸術文化施設等を中心に、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

1 舞台芸術の振興

北九州市の舞台芸術の拠点施設である北九州芸術劇場において、「創る（創造事業）」「育つ（学芸事業）」「観る（公演事業）」「支える（支援事業）」をコンセプトに、市民の多様なニーズに対応した事業を実施する。

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
「Re：北九州の記憶」	北九州芸術劇場創造工房ほか 通年
キタゲキローカルアーティスト協働プログラム	北九州芸術劇場小劇場ほか 4～11月 [公演] 11月2日(土)～3日(日) 3公演等

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等
ひとまち＋アーツ協働事業	北九州芸術劇場、市内施設等 6月～12月
舞台芸術表現者育成事業 「キタゲキスクール2024」	北九州芸術劇場小劇場ほか 7月～2月
その他7事業	北九州芸術劇場ほか 4月～3月

(3) 公演事業

市民に、より良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等
ナイロン 100℃ 49 th SESSION 「江戸時代の思い出」	北九州芸術劇場中劇場 8月10日(日)～11日(日) 3公演
NODA・MAP 第27回公演「正三角関係」	北九州芸術劇場大ホール 9月5日(木)～11日(水) 7公演
その他6事業	北九州芸術劇場中劇場、小劇場ほか 4月～3月 10公演等

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、さまざまなジャンルの公演を実施する。

事業名	場所・時期等
彩の国シェイクスピア・シリーズ 2nd Vol.1 「ハムレット」	北九州芸術劇場大ホール 6月15日(土)～16日(日) 2公演
十三代目市川團十郎白猿 襲名披露巡業	北九州芸術劇場大ホール 9月14日(土) 2公演
その他8事業	北九州芸術劇場大ホール、中劇場、小劇場 6月～3月

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業を実施する。

事業名	場所・時期等
地元劇団等支援(学芸、公演、提携・協力事業)	北九州芸術劇場小劇場・創造工房 4月～3月 4事業

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
第54回北九州市ファミリー劇場 －角笛シルエット劇場－	市内市民会館(門司・戸畑・若松)、黒崎ひびしんホール、北九州芸術劇場大ホール 5月20日(月)～27日(月) 7公演
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月12日(水) 2公演

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
0才からの音楽会 ～オーケストラとおおきなかぶとむし～	響ホール 6月8日(土)～9日(日) 2公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)
0才からの親子で楽しむクラシックコンサート	響ホール 12月21日(土) 1公演 [地域訪問コンサート] 12月19日(木)～20日(金) 2公演

(2) 公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等
リサイタルシリーズ	響ホール 6月～3月 4公演 (学校訪問ワークショップを併せて実施)
ワンコインコンサート	響ホール 4月～2月 4公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)

(3) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等
中学校合唱講習会	響ホール 7月23日(火)～24日(水)
合唱組曲「北九州」演奏会	北九州ソレイユホール 3月9日(日)
その他9事業 後掲：(4)支援事業2事業、(7)地域文化振興事業 1事業を含む	響ホールほか 4月～3月

(4) 支援事業

市民の活動発表の場の提供等を通じて音楽活動を支援し、地域文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等
第48回北九州少年少女合唱祭(育成事業)	戸畑市民会館大ホール 7月7日(日)

第 45 回北九州市レディースコーラスフェスティバル(育成事業)	響ホール 3月15日(土)
その他1事業	響ホール 4月～3月

(5) 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくりに取り組む。

事業名	場所・時期等
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 4月～3月

(6) 北九州国際音楽祭事業

1988年に市制25周年を記念し創設され、37回目の開催となる北九州国際音楽祭を、本市が目指す彩りのあるまちづくりの取組みの1つとして実施する。

事業名	場所・時期等
有料プログラム 7公演	響ホールほか 10月12日(土)～12月7日(日)
教育プログラム 4事業	響ホールほか 10月11日(金)～11月20日(水)
特別プログラム 7事業	響ホールほか 6月23日(日)～12月7日(土)
協賛事業	市内で9月～12月に開催されるクラシック音楽等の公演を対象に公募

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
合唱組曲「北九州」演奏会(育成事業)	北九州ソレイユホール 3月9日(日)

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

北九州芸術劇場&響ホール「情報誌Q」(年3回発行7・11・3月10日号/各90,000部)の刊行や、北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」(ポータルサイト)及び芸術文化情報センターの管理運営などにより、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図る。

4 文化芸術活動活性化支援事業

(1) 文化芸術次世代育成事業 TRY ARTs

子どもの文化芸術環境のさらなる向上や、若者の文化芸術活動の活性化、まちの賑わいづく

り等に繋がる事業を対象に、経費の一部を助成する。

(2) 総合相談窓口事業

市内で活動する、あるいは活動を検討している文化芸術関係者（個人・団体）のさまざまな声に寄り添い、一緒に考え、支援し、解決していくための無料の専門相談窓口の運営を行う。

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。指定管理の期間は、平成31年4月1日から令和7年3月31日まで。

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行う。指定管理の期間は、平成31年4月1日から令和7年3月31日まで。

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

令和6年度は、令和6年度折尾土地区画整理事業（菅原神社遺跡）など14件の発掘調査を行うとともに、令和4・5年度旦過地区土地区画整理事業（魚町遺跡）など10件の整理事業を行う。

2 報告書等の刊行

貫・裏ノ谷遺跡第2地点2区・3区など 全8冊・8事業の埋蔵文化財調査報告書を刊行する。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要を刊行する。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

埋蔵文化財に関する市民の理解を深めるため、市民考古学講座やこども考古学講座、遺跡発掘報告会等を行う。

4 埋蔵文化財センターの維持管理

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで、北九州市立埋蔵文化財センターの維持管理を行う。

《地域文化の情報提供》

1 北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」（ポータルサイト）の管理運営

市民が気軽に文化芸術に触れる機会のさらなる創出を図るため、閲覧しやすく使いやすさを備えたポータルサイトを活用。芸術文化イベント情報について、施設やジャンル・さまざまなシーンを想定した検索機能を搭載するなど、一元的に広く発信する。芸術文化に関するイベント情報発信はもちろん、SNSとの連動を図り、幅広い層に向けた情報発信を行い、「アートがそばにある暮らし」

を実践している市民をはじめ多くの方々を応援するポータルサイトとして運営を行う。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を財団及び市内書店等で販売する。取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」(全10巻)、「火野葦平とゆかりの人びと」、「北九州市の野鳥たち」、「川が変えたまち」、「門司港レトロ物語」、「ひろば北九州バックナンバー」等

V 令和6年度予算
収支予算書(総括表)

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日 (単位:千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1)経常収益					
基本財産運用益	1			0	1
特定資産運用益			1	0	1
受取入金会金				0	0
受取会費	1,284			0	1,284
メンバーズ会費収益	1,200			0	1,200
その他メンバーズ会費	84			0	84
事業収益	1,642,299	105,568	34,191	0	1,782,058
指定管理事業収益	1,082,430	100,534	34,191	0	1,217,155
市受託事業収益	234,992			0	234,992
文化振興事業収益	163,115			0	163,115
チケット収益	154,247			0	154,247
公演料収益				0	0
物販収益	3,120			0	3,120
受講料・参加料	2,784			0	2,784
その他事業収益	2,964			0	2,964
出版事業収益		130		0	130
購読収益		130		0	130
出版等事業収益				0	0
埋蔵文化財事業収益	161,762			0	161,762
発掘調査受託事業収益	161,727			0	161,727
受講料・参加料	35			0	35
手数料収益		4,489		0	4,489
チケット送付手数料				0	0
カード送付手数料				0	0
チケット販売手数料		1,000		0	1,000
自販機等受取手数料		3,204		0	3,204
その他手数料		285		0	285
商品販売収益		415		0	415
商品販売収益		405		0	405
その他商品販売収益		10		0	10
受取補助金等	158,879		8,125	0	167,004
受取国庫補助金	19,815			0	19,815
文化庁	19,815			0	19,815
受取地方公共団体補助金	132,285		8,125	0	140,410
市芸術文化振興	132,285		8,125	0	140,410
その他団体補助金				0	0
受取民間助成金	5,940			0	5,940
地域創造	5,940			0	5,940
芸術文化振興基金				0	0
その他助成金				0	0
受取補助金等振替額	839			0	839
受取負担金	3,110			0	3,110
雑収益		2,230	68	0	2,298
その他雑収益		2,230	68	0	2,298

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
施設利便性向上事業積立資産取崩	7,369			0	7,369
情報発信力強化事業積立資産取崩	28,605			0	28,605
埋蔵文化財整理活用事業積立資産取崩	3,319			0	3,319
指定管理施設備品購入資産取崩	1,261			0	1,261
経 常 収 益 計	1,846,127	107,798	42,385	0	1,996,310
(2)経 常 費 用					
事 業 費	1,853,579	119,523		0	1,973,102
期 首 棚 卸 残 高				0	0
仕 入 高		128		0	128
期 末 棚 卸 残 高				0	0
役 員 報 酬	6,437			0	6,437
給 料 手 当	267,667	5,509		0	273,176
臨 時 雇 賃 金	158,439			0	158,439
退 職 給 付 費 用	2,679			0	2,679
賞 与 引 当 金 繰 入	24,143	491		0	24,634
福 利 厚 生 費	87,337	990		0	88,327
会 議 費	28			0	28
旅 費 交 通 費	9,948	63		0	10,011
招 聘 旅 費 交 通 費	39,593			0	39,593
通 信 運 搬 費	14,929	223		0	15,152
減 価 償 却 費	2,873			0	2,873
消 耗 什 器 備 品 費	3,152	204		0	3,356
消 耗 品 費	26,203	2,767		0	28,970
修 繕 費	4,498	10,128		0	14,626
印 刷 製 本 費	22,655	50		0	22,705
燃 料 費	1,394			0	1,394
光 熱 水 料 費	7,420	32,023		0	39,443
賃 借 料	51,282	1,349		0	52,631
著 作 権 使 用 料	839			0	839
保 険 料	5,174	200		0	5,374
諸 謝 金	23,077			0	23,077
租 税 公 課	54,790	2,791		0	57,581
支 払 負 担 金	478,523	911		0	479,434
支 払 助 成 金	4,500			0	4,500
委 託 費	490,284	61,625		0	551,909
工 事 請 負 費	7,750			0	7,750
支 払 手 数 料	20,095	71		0	20,166
広 告 宣 伝 費	31,910			0	31,910
諸 会 費	424			0	424
ケ ー タ リ ン グ 費	1,869			0	1,869
雑 費	3,667			0	3,667
予 備 費				0	0
管 理 費			45,384	0	45,384
役 員 報 酬			641	0	641
給 料 手 当			22,158	0	22,158
臨 時 雇 賃 金			2,625	0	2,625
退 職 給 付 費 用				0	0
賞 与 引 当 金 繰 入			1,818	0	1,818
福 利 厚 生 費			5,334	0	5,334
会 議 費			8	0	8
旅 費 交 通 費			340	0	340

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
招 聘 旅 費 交 通 費			60	0	60
通 信 運 搬 費			580	0	580
消 耗 什 器 備 品 費			150	0	150
消 耗 品 費			833	0	833
修 繕 費			50	0	50
印 刷 製 本 費			437	0	437
燃 料 費			43	0	43
光 熱 水 料 費				0	0
賃 借 料 費			4,174	0	4,174
著 作 権 使 用 料				0	0
保 險 料			100	0	100
諸 謝 金			1,476	0	1,476
租 税 公 課			3,008	0	3,008
支 払 負 担 金			220	0	220
支 払 助 成 金				0	0
委 託 費			1,084	0	1,084
工 事 請 負 費				0	0
支 払 手 数 料			20	0	20
広 告 宣 伝 費				0	0
諸 会 費			175	0	175
ケ ー タ リ ン グ 費				0	0
雑 費			50	0	50
予 備 費				0	0
経 常 費 用 計	1,853,579	119,523	45,384	0	2,018,486
当 期 経 常 増 減 額	▲7,452	▲11,725	▲2,999	0	▲22,176
2 経常外増減の部					
(1)経 常 外 収 益				0	0
過 年 度 損 益 修 正 益				0	0
(2)経 常 外 費 用				0	0
当 期 経 常 外 増 減 額				0	0
他 会 計 振 替 額				0	0
税 引 前 当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	▲7,452	▲11,725	▲2,999	0	▲22,176
法 人 税 等		1,000		0	1,000
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	▲7,452	▲12,725	▲2,999	0	▲23,176
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	182,051	41,731	15,724	0	239,506
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	174,599	29,006	12,725	0	216,330
II 指定正味財産増減の部					
受 取 補 助 金 等					
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金				0	0
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	839			0	839
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	▲839			0	▲839
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	3,283			0	3,283
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	2,444			0	2,444
III 正味財産期末残高	177,043	29,006	12,725	0	218,774

VI 役員名簿等

1 役員名簿

令和6年7月1日現在

役職名	氏名	備考
理事長	久保山 雅彦	(公財)北九州市芸術文化振興財団理事長
理事	大島 まな	元九州女子大学人間科学部教授
//	倉本 京子	梅光学院大学子ども学部特任教授
//	調 弘 誓	NHK 北九州放送局長
//	島田 亜希子	マリンバ奏者
//	民谷 陽子	北九州市民劇場事務局長
//	辻田 淳一郎	九州大学大学院人文科学研究院准教授
//	吉水 請子	極東ファディ株式会社取締役
//	龍 亜希	北九州芸術劇場プロデューサー
監事	堀田 靖治	北九州商工会議所総務企画部長
//	吉村 知泰	北九州市会計室長

2 市との特命随意契約の状況(令和5年度実績)

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
令和5年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務	21,953	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な市内業者および準市内業者で、本市登録業者は公益財団法人北九州市芸術文化振興財団のみであるため。	電気設備保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	291	奈良崎電気管理事務所	随意契約 (見積合わせ)	製造メーカー以外の業者では、交換部品の安定供給や迅速な故障解析等の適切な保守点検が困難であるため。
			消防設備保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	343	(株)北九州消防設備保守センター	随意契約 (見積合わせ)	
			エレベーター保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	551	東芝エレベータ(株)	随意契約 (特命)	
			機械設備保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	198	三菱電機ビルソリューション(株)	随意契約 (見積合わせ)	
令和5年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務 (令和5年度 旦過地区土地区 画整理事業) (発掘・整理)	45,297	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和5年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務 (門司港地域複 合公共施設建設 事業)(発掘)	30,553	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和5年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務 (令和5年度 中貫貫弥生が丘 1号線道路改築 事業)(発掘)	20,660	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
埋蔵文化財発掘調査等業務 (折尾土地区画整理事業 東側地区 令和4年分)(整理)	4,253	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和5年度「中学生音楽鑑賞教室」業務	7,300	当業務の趣旨は、思春期の感受性の強い中学生に、芸術性の高い音楽等を鑑賞させることによって、芸術を身近に感じさせるとともに、豊かな情操の育成を図ることである。本年度は、日本人の父とフランス人の母の間に福岡で生まれ、幼少期は多様な文化の中で育った田所光之マルセルによる鑑賞教室や第16回チャイコフスキー国際コンクールのピアノ部門、チェロ部門で優勝した2人による鑑賞教室を実施し、質の高い芸術に触れる機会としたい。国内外で活躍するトップレベルの音楽家を招致し、かつ中学生のレベルに応じた教育プログラムとしての演奏会を企画・運営できる業者は、市内において上記財団のみである。また、上記財団が実施する北九州国際音楽祭と本事業を一体的に行うことで、会場設営や招致等にかかる経費を削減できるほか、事務局の実績を活かした円滑な業務の実施が期待できる。以上の理由により、特命するもの。	再委託なし				
合計	130,016		合計	1,384			